

道路橋梁維持費

2億1,123 万円

(前年度:2億362万円)

(担当:福光庁舎 土木課 問合せ先 23-2021)

南砺市には約1,340kmの市道があります。道路や橋を常に良好な状態に保ち、歩行者や交通車両に支障が出ないように舗装修繕、安全柵修繕、照明灯電気代などや自治会より要望のあった事項への対応にかかる費用です。

街路樹剪定



道路補修



道路照明



財源

その他（道路占用料）

2,374 万円

市の負担額

1億8,749 万円

道路橋梁施設整備費

2億9,650 万円

(前年度:1億4,211万円)

(担当:福光庁舎 土木課 問合せ先 23-2021)

南砺市の道路網を構築する重要な路線の施設整備について国の交付金や起債によって整備を行うほか、橋梁やトンネル、照明施設などの点検・長寿命化を図る対策工事を進めています。

中の平来栖線

上尾4号線

中ノ江岩木線他

西赤尾小瀬形線

田向湯谷線

山の神線 他

遊部大橋 他

湯谷トンネル他

(落石防護柵新設)

(落石防護柵新設)

(舗装路盤修繕)

(雪崩防護柵新設)

(法面丸栄)

(舗装修繕)

(橋梁長寿命化対策)

(照明等補修)

三崩丸賀線(予定)(上半)



財源

国県支出金

1億2,570 万円

起債

3,800 万円

その他（基金繰入等）

4,664 万円

市の負担額

8,616 万円

(2-1-1 道路橋梁維持費)

(2-1-2 道路橋梁施設整備費)

道路新設改良費（補助）4億6,500 万円

(前年度:5億3,425万円)

(担当:福光庁舎 土木課 問合せ先 23-2021)

南砺市の道路網を構築する幹線市道の整備を、国の補助金を活用して進めています。

○整備路線

- 東上理休線（城端）
- 高堀太美山線（福光）
- 高音城端米印線（城端）
- 館市野沢線（福光）
- 下出入谷線（平）
- 小坂岩木線（福光）
- 坂上上百瀬線（利賀）
- 高音城端米印線（福光）
- 高屋井口線（井波）
- 竹林宮後線（福光）
- 二日町広安線（福光）

下出入谷線



高堀太美山線



財源

国県支出金

2億7,800 万円

起債

1億7,580 万円

市の負担額

1,120 万円

(2-2-1 道路新設改良費（補助）)

道路新設改良費（単独）4億1,672 万円

(前年度:4億6,000万円)

(担当:福光庁舎 土木課 問合せ先 23-2021)

除雪等の生活環境の改善や、他事業の実施を支援する市道の整備を起債を活用して進めています。

○整備路線

- 是安1号線（城端）
- 池尻上広安線（井口）
- 野下盛新線（城端）
- 二日町広安線（福光）
- 東廻り線（城端）
- 中ノ江6号線（福光）
- 吉松川上中線（城端）
- 西町八幡線（福光）
- 下出入谷線（平）
- 高堀太美山線（福光）
- 中の平線（平）
- 吉江中線（福光）
- 上村口線（平）
- 石黒北山田線（福光）
- 来栖岩野線（平）
- 高宮2号線他（福光）
- 西赤尾小瀬形線（上平）
- 土山能美線（福光）
- 上梨小原線（上平）
- 菅沼田下線（上平）
- 豆谷菅沼線（利賀）
- 利賀百瀬川線（利賀）
- 下村線（利賀）
- 寺崎寺院瀬見線（井波）
- 井波環状線（井波）
- 坂下閑美寺線（井波）



西赤尾小瀬形線

財源

起債

2億4,090 万円

市の負担額

1億7,582 万円

(2-2-2 道路新設改良費（単独）)

南砺スマートＩＣ関連事業 1億8,479万円 (前年度:2億1,520万円)

(担当:福光庁舎 土木課 問合せ先 23-2021)

福野北部地域に、東海北陸道に連結する南砺スマートＩＣを設置します。市では、スマートＩＣの設置により、高速道路利用者の利便性向上、一般道の混雑軽減、救急医療機関への所要時間短縮を図るほか、企業誘致や観光振興を進め、市の発展につなげます。

事業内容

- ・インターチェンジ設置に伴う市道改良工事
- ・中日本高速道路株式会社への工事負担金



財源

国県支出金	9,047万円
起債	5,730万円
その他（NEXCO負担金）	300万円
市の負担額	3,402万円

(2-2-1-2 道路新設改良費（補助・単独）)

除雪対策費 3億6,081万円 (前年度:3億5,028万円)

(担当:福光庁舎 土木課 問合せ先 23-2021)

冬季間の交通確保のため車道730km、歩道80kmの機械除雪を市内9の除雪企業体に委託し、南砺市所有と民間建設業者が所有する計147台の除雪車で除雪作業を行っています。

市の除雪車両の車検整備費やチェーン・凍結防止剤などの消耗品・企業体への委託経費です。

除雪時間が遅いなどの苦情も多く有りますが、よりよき除雪となるよう今後も努力してまいりますので、ご協力をお願いいたします。



財源

国県支出金	2,000万円
その他（受託除雪料）	321万円
市の負担額	3億3,760万円

(2-4-1 除雪対策費)

県道整備事業負担金 1,420万円 (前年度:1,680万円)

(担当:福光庁舎 土木課 問合せ先 23-2021)

富山県が単独費で実施する県道の道路改良事業、道路舗装事業、雪害対策施設事業に対して事業費の10~20%を負担します。

○整備路線

- ・福野城端線（城端）
- ・林道温泉線（城端）
- ・利賀河合線（利賀）
- ・井波福野線（井波）
- ・小森谷庄川線（福野）
- ・砺波福光線（福野）
- ・金沢井波線（福光）
- ・金沢湯涌福光線（福光）
- ・国道304号（福光）
- ・その他

一般県道小森谷庄川線



財源

起債	1,340万円
市の負担額	80万円

(2-2-4 県道整備費)

除雪機械購入費 1億244万円 (前年度:4,203万円)

(担当:福光庁舎 土木課 問合せ先 23-2021)

南砺市所有の除雪車117台のうち、老朽化した車両を国の補助金等により更新します。

歩道用ロータリー除雪車 (2台)

除雪トラック 7t級 (2台)

凍結防止剤散布車 (1台)

保険料 (上記5台)



財源

国県支出金	6,800万円
起債	3,230万円
市の負担額	214万円

(2-4-3 除雪機械整備費)

地域ぐるみ除排雪機械購入費 5,571 万円 (前年度:5,141万円)

(担当:福光庁舎 土木課 問合せ先 23-2021)

富山県が実施する富山県地域ぐるみ除排雪促進事業を活用し、除雪活動を行う団体（自治会・協議会等）へ小型除雪機械を貸し出しています。

負担割合 県1/3、地元1/10、市残り17/30
(上限額があります)

貸出し後は、団体において保管・保険・修理費が必要です。

H26年度は15団体を予定しています。

機械活用による地域除雪



財源

国県支出金	781 万円
起債	3,510 万円
その他（地元負担金）	875 万円
市の負担額	405 万円

(2-4-4 地域ぐるみ除排雪促進費)

消融雪施設整備費（補助） 6,000 万円 (前年度:2,400万円)

(担当:福光庁舎 土木課 問合せ先 23-2021)

消雪・融雪装置の新設や設備の更新工事を、国の補助金を活用して整備を進めています。

（更新）

- 野下雁巻島線他（城端）
- 中山犬藪線他（井波）
- 西町天神線（福光）
- 寺家高儀線他（福野）



財源

国県支出金	3,600 万円
起債	2,280 万円
市の負担額	120 万円

(2-6-1 消融雪施設整備費（補助）)

消融雪装置管理費 7,119 万円 (前年度:6,905万円)

(担当:福光庁舎 土木課 問合せ先 23-2021)

地下水や河川水を利用した消雪・融雪装置に必要な電気代やポンプ取替え等の修繕、放水管の点検費用です。

融雪の甲力は第2融雪甲力として安価な契約をしているため、11時～12時・13時～14時までは放水できませんのでご理解をお願いいたします。

消雪電気 及び 監視装置電話代	3,395 万円
修繕・工事代	1,551 万円
点検委託料	2,103 万円
その他	70 万円



財源

国県支出金	20 万円
市の負担額	7,099 万円

(2-5-1 消雪装置管理費)

消融雪施設整備費（単独） 4,080 万円 (前年度:5億679万円)

(担当:福光庁舎 土木課 問合せ先 23-2021)

補助事業の対象とならない消雪・融雪装置の新設や古くなった設備の更新工事を、まちづくり基金を活用して整備を進めます。

（新設）

- 高屋井口線（井口）
- 下浦町上町線（福野）
- 西新田御坊下線（城端）
- 福野駅前田線（福野）
- 横町理休線（城端）
- 城端駅前線（城端）
- 角田川原町線（福光）

（更新）

井戸さく井工事状況



財源

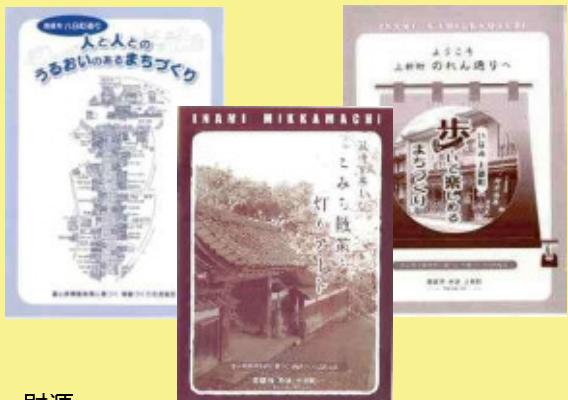
その他（基金繰入等）	4,080 万円
------------	----------

(2-6-2 消融雪施設整備費（単独）)

**景観づくり住民協定等推進
事業補助金** 478万円
(前年度: 318万円)
(担当: 福光庁舎 都市計画課 問合せ先 23-2022)

地域の特性を活かした住民の自主的・主体的な景観づくりへの取り組みについて、景観づくり住民協定の締結に向けた取り組み、又はその協定に基づき住民が行う修景事業について、南砺市景観づくり事業補助金交付要綱に基づき補助をしています。

景観づくり住民協定は、井波区域の八日町、上新町、三日町地区で締結され、協定に基づき修景事業に取り組まれています。



財源

国県支出金	239万円
市の負担額	239万円

(4-1-2 都市計画管理費)

県街路整備費 6,000万円
(前年度: 5,350万円)
(担当: 福光庁舎 都市計画課 問合せ先 23-2022)

○県施行都市計画道路事業負担金

富山県が施行している都市計画道路建設にかかる事業の負担金です。市街地交通の円滑化と良好な市街地環境の整備を進めます。

都市計画道路 谷今町線（井波・北川地内）
6,000万円



財源

起債	5,700万円
市の負担額	300万円

(4-2-3 県街路整備費)

都市計画街路費

1億6,400万円
(前年度: 7億5,320万円)

(担当: 福光庁舎 都市計画課 問合せ先 23-2022)

○都市計画街路事業

南砺市施行の都市計画道路の建設事業です。快適で利便性の高い道路網を形成するため、幹線道路と生活道路の整備を進め、市街地での交通環境の整備充実を図ります。

都市計画道路 百町二日町線（百町・苗島地内）
3,000万円

都市計画道路 松原柴田屋線（福野・松原新地内）
4,000万円



都市計画道路 荒木小林線ほか（荒木地内）
9,400万円



財源	4,800万円
国県支出金	1億350万円
起債	1,250万円
市の負担額	

(4-2-1 都市計画街路費)

都市公園管理費

5,684 万円

(前年度:5,114万円)

(担当:福光庁舎 都市計画課 問合せ先 23-2022)

都市公園の管理について、多様化する住民ニーズに、より効果的、効率的に対応するため、指定管理者制度等民間の能力を活用しつつ、住民サービスの向上や、経費節減も図り、良好な公園の維持管理に努めています。

主な都市公園

城端地域：桜ヶ池公園、城南公園ほか
井波地域：閑乗寺公園、井波児童公園ほか
福野地域：猿ヶ辻緑地、旅川親水公園ほか
福光地域：福光公園、小矢部川公園ほか



(桜ヶ池公園)

(4-4-1 公園管理費)

克雪住宅普及事業

190 万円

(前年度:190万円)

(担当:福光庁舎 都市計画課 問合せ先 23-2022)

市では、市民の屋根雪下ろしの負担軽減と危険防止を図るために、山間過疎地域において克雪住宅を新築、改築又は改良する方に補助金を交付しています。

克雪住宅とは住宅の屋根雪を人力で下ろす必要のない落雪式又は融雪式の住宅です。落雪式は屋根を金属板でふき雪割を設けた構造で、雪が自然滑落する住宅です。融雪式は熱エネルギーを使用し、屋根融雪設備を設置した住宅です。

補助の対象となる工事費は、屋根施設（構造）の克雪住宅化に要する費用で、補助金の額は落雪式は対象工事費100万円以上のものに対し30万円、融雪式は対象工事費150万円以上のものに対し50万円です。

主な経費

・南砺市克雪住宅普及事業補助金 190万円



財源

国県支出金	85 万円
市の負担額	105 万円

(5-1-1 住宅管理費)

木造住宅耐震改修支援事業

300 万円

(前年度:300万円)

(担当:福光庁舎 都市計画課 問合せ先 23-2022)

市では、地震発生時における木造住宅の倒壊等による災害を防止するため、木造住宅の耐震改修を行う方に、県と連携してその経費の一部を補助しています。

対象となる住宅は、

- ①木造の一戸建で、2階建て以下のもの
- ②昭和56年5月31日以前に着工して建築されたもの
- ③在来軸組工法によるもの

以上の要件を全て満たす住宅です。

また、対象となる工事は、（財）日本建築防災協会による一般耐震診断、精密診断等により、耐震補強の必要性があるとされた住宅（診断結果、総合判定が1.0未満の場合）を耐震改修工事後、総合判定が1.0以上とする耐震改修工事です。

補助金の額は、耐震改修工事に要する費用の3分の2です。ただし、補助金額が60万円を超える場合は60万円となります。

主な経費

・南砺市木造住宅耐震改修支援事業費補助金 300万円

財源

国県支出金	217 万円
市の負担額	83 万円

(5-1-1 住宅管理費)

公営住宅等ストック総合改善事業

1,118 万円

(前年度:8,360万円)

(担当:福光庁舎 都市計画課 問合せ先 23-2022)

平成23年度策定の公営住宅等長寿命化計画に基づき居住性向上や長寿命化を図るために既存ストックの個別改善事業をするものです。改善事業により将来の維持管理コスト削減と住棟の長寿命化につなげます。

昭和56年建設のみなみ団地4号棟の屋上防水工事と外壁塗装工事をします。

主な経費

・実施設計・施工監理業務委託料 78万円
・工事費 1,040万円

○みなみ団地



財源

国県支出金	450 万円
市の負担額	668 万円

(5-1-1 住宅管理費)

常備消防費

10億4,733 万円

(前年度:10億613万円)

(担当:福野庁舎 総務課 問合せ先 23-2003)

砺波地域消防組合、消防署所の運営、救急車等装備の維持管理・整備等に係る負担金等です。

南砺市域には、福光に基幹署の南砺消防署、福野・城端・井波庄川・五箇山の各出張所、利賀分遣所の6箇所に消防署員が配置されています。火災対応はもとより、救急搬送、救助活動などの常備消防業務を行っています。火災予防、自主防災組織や各事業所の防火訓練、応急対策訓練にも出動し、市内の防災・防火活動、迅速な災害時初動体制の確保に努めています。

平野部消防署所の再編の取り組みでは、福光と城端市街地間の再編署所1（平成27年4月供用開始予定）、井波・庄川と福野間の再編署所2（平成28年4月供用開始予定）の整備事業を推進しています。

・砺波地域消防組合運営負担金	8億4,238 万円
・署所運営委託料、賃借料など	518 万円
・再編消防署所1外構工事ほか	1億1,965 万円
・再編消防署所2造成工事ほか	7,304 万円
・津沢出張所整備負担金	708 万円

財源

起債	1億9,360 万円
その他（受託収入等）	700 万円
市の負担額	8億4,673 万円

(1-1-1 常備消防費)

消防団施設費

7,267 万円

(前年度:9,008万円)

(担当:福野庁舎 総務課 問合せ先 23-2003)

消防団の施設（屯所、車庫、機械器具置場）や装備（車両、ポンプ等）の維持管理に係る経費です。

今年度の整備事業は、屯所更新1箇所・増築1箇所、車庫1箇所、消防ポンプ車1台、積載車2台、小型動力ポンプ2台の整備・購入を計画しています。

○ 施設・装備維持管理費	1,543 万円
○ 整備・更新に係る費用	
・屯所・車庫の設計監理委託料	359 万円
・屯所・車庫の工事費	2,662 万円
・消防ポンプ車 1台	1,490 万円
・積載車2台、小型ポンプ2台	1,213 万円

平成25年度
西太美分団
配備ポンプ車



財源

起債	5,280 万円
市の負担額	1,987 万円

(1-2-3 消防団施設費)

消防団運営費・災害補償負担金 1億 646 万円

(前年度:1億643万円)

(担当:福野庁舎 総務課 問合せ先 23-2003)

南砺市消防団は、8方面団に37分団、なんとセティ一分団及び音楽隊で組織され、団員定数は1,264人です。消防団の諸事業（出初式、消防操法大会、訓練など）、団員の報酬、出動手当、災害補償費、福祉共済費、被服、定例表彰費のほか、幼年・少年消防クラブの報賞費、婦人防火クラブ活動補助に係る経費です。

・消防団員報酬	3,098 万円
・幼年・少年消防クラブ報賞費など	179 万円
・消防団員出動手当	2,601 万円
・出初式・操法・訓練経費	721 万円
・富山県消防協会他負担金	212 万円
・消防団福祉共済掛金	374 万円
・消防協会南砺支部補助金ほか	441 万円
・婦人防火クラブ他活動補助金	32 万円
・消防団員公務災害補償負担金	2,988 万円

平成26年1月4日
南砺市消防団
出初式分列行進



財源
市の負担額 1億 646 万円

消防施設整備費

4,517 万円

(前年度:2,884万円)

(担当:福野庁舎 総務課 問合せ先 23-2003)

消防水利（消火栓、防火水槽、消防専用配管、水利標識など）の維持管理及び施設整備に係る経費です。

水道・簡易水道事業区域の消火栓は、水道事業管理者への負担金で整備し、防火水槽、消防専用配管などは直営で整備しています。

今年度の整備事業は、耐震性貯水槽整備工事3箇所、消火栓（地上・地下式）新設4箇所、更新2箇所、翌年度耐震性貯水槽実施設計3箇所を計画しています。

○ 消防水利の維持管理費	561 万円
○ 整備・更新に係る費用	
・耐震性貯水槽実施設計委託料	141 万円
・耐震性貯水槽整備工事費	3,089 万円
・消火栓新設・更新負担金	726 万円

※ 防火水槽は、平成7年の阪神淡路大震災以降、国の補助制度において、耐震強度のある耐震性貯水槽とされ、消防署所再編に合わせ、特に市街地への整備を推進しています。

財源 国県支出金	1,544 万円
起債	2,010 万円
市の負担額	963 万円

(1-3-1 消防施設整備費)